

kamiyama

広報かみやま

●特集

70歳を迎える神山に あかりを灯す人たち

9

2025年9月
No.360

神山のみんなとつながる

町民の動き

〔令和7年9月1日〕

人口:4,611〔男:2,227人 女:2,384人〕 世帯数:2,429戸
前々月比: -25人(自然動態-17人:出生1人、死亡18人)
(社会動態-8人:転入16人、転出24人)



夢中

わたしの なこと

七福神が輪になって踊れば笑顔の花が咲く

森本 安子 MORIMOTO yasuko



[七福踊り] 恵比寿、大黒天、毘沙門天、弁財天、福禄寿、寿老人、布袋の七福神をかたどった衣装をまとい、歌や踊りで豊穡や繁栄を祈る民俗芸能。元々は上分・北谷地区に伝わる踊りで、七福神は北谷にある7集落を模したと言われている。

軽妙洒脱な七福踊り

吉野川市山川町で生まれ育ちました。踊り好きな叔父が、幼い私をよく肩車して盆踊りや廻り踊りに連れて行ってくれて。自分から進んで輪の中に入って、踊っているような子どもでした。23歳の時に上分・金泉にお嫁に來たのですが、当時から北谷の「七福踊り」を見て、おもしろい踊りだなと思っていたんです。20年ほど前に誘われて、私も七福踊りに参加することになりました。

かつては音頭出し名人の竹内春雄さんが即興で美声を響かせて、とても賑わいがあって楽しかったんですよ。今は高齢化で踊り手もだんだん減ってきましたが、古くからの友人や別の地区の人たちにも協力してもらうことで、この踊りが継承できているんだと実感しています。

100年以上続く郷土芸能を継承する

神山出身で、一緒に七福踊りをやっている住友文枝さんに「七福踊りについて何か知っていることはないか」と尋ねると、「昭和天皇即位の御大典のお祝いに、七福踊りをしに行った」という話をおじいさんから聞いたと。この七福踊りが100年以上も歴史がある踊りなんだと、私もその時はじめて知って。改めて大事に伝えていかないといけないなと思いました。また、戦時中でも、お盆には奉納として踊っていたらしいです。七福神が輪になって踊るおめでたい踊りを、ぜひ神山のみなさんの前で披露したいですね。

かみやまchでは、インタビュー動画を公開中です。
こちらからご覧ください▶▶▶



CONTENTS 目次 広報かみやま 2025年9月号 No.360

2 わたしの夢中なこと / 目次

3 特集

70歳を迎える神山にあかりを灯す人たち

10 心にはいつも神山があります

11 健康福祉課・地域包括支援センター合同企画

12 神山ってステキ！

15 子育てのまち神山

16 つなプロの窓

18 移住交流支援センターだより

19 町からのお知らせ

22 町からのお知らせ / 女性消防隊だより 神山町役場公式サイト

24 町からのお知らせ / 駐在所だより

25 町からのお知らせ / 消防署だより

28 国民年金だより

29 長寿番付

30 各課の設置について

31 神山イベントカレンダー 2025

32 わたしの好きな神山



広報 kamiyama DX



広報かみやま
バックナンバー

KAMIYAMA INFORMATION

特集



70歳を迎える神山に あかりを灯す人たち

神山町が誕生して70年。まちとともに歩んできた人々の思い出には、懐かしい風景や地域のつながりが刻まれています。かつての暮らしを振り返りながら、今の神山、そして未来の神山へ。各地区で生活を送ってきた方々の声をお届けします。



あの頃と今の私をつなぐもの～Bridging Old and New

今年、昭和元年からちょうど100年目にあたります。神山町は、今から70年前の昭和30年(1955年)に、阿野村、鬼籠野村、神領村、下分上山村、上分上山村の5つの村が合併して誕生した町です。神山町制70周年を迎えるにあたり、各地域に暮らす方々に、合併した当時の人の様子やまちの移り変わり、そして、未来へ残していきたい伝統・文化などについて、語っていただきました。



(写真上) 神輿担ぎが復活した黒松八幡神社のお祭り
(写真右) 色とりどりのつつじが咲き誇る花の隠れ里



若い人が美しい自然に触れられる観光地に

阿部 孝史 さん 81歳(当時11歳)

70年前の記憶はありますか？

上分には多い時で3,600人もいたので、賑やかでした。川又には、病院が2軒、旅館も3軒あったし、他にも泊まれるところがあった。剣山の夏祭りに合わせて、たくさんの人が前泊して、朝から県道をぞろぞろと歩いていましたね。

子どもの時には、鮎喰川に一日中いて、上級生が泳ぐのを教えてくれたので、魚を追いかけて回るぐらい遊んでいました。春には年上の子と遊山箱を持って、山桜を見に山を登ったり、ワラビを採ったりしていました。

上分で守っていききたいものは？

黒松八幡神社のお祭りで、高齢化や人手不足で、ここ最近はお神輿を車に乗せて巡行していましたが、2年前から、地元の若い人たちを中心にお神輿を担ぐのを復活させたんです。新たにこしらえた法被を着た担ぎ手の掛け声とともに、神輿がまちを練り歩くのを久々に見れて、嬉しかったです。

上分花の隠れ里は、昭和33年に、妻が子どもの頃に小学校で買ったつつじの苗を植えたのがはじまり。年々つつじは増えていって、**平成15年につつじ祭りを開催して以降、今は多い日には1,000人も訪れるほどに。上分には雲早山や神通滝、江田の棚田の他にも、夜空がきれいな峠など、まだまだたくさんの観光名所があります。若い人たちに、このまちの美しい景観にもっと触れてもらいたいですね。**

神山の伝統芸能を披露する場をつくりたい

南本 芳男 さん 81歳(当時11歳)

70年前の記憶はありますか？

お正月に学校に来て、先生から紅白まんじゅうをいただけるのが一番嬉しかったですね。親が農業をしていたので、学校を早帰りして麦刈りするのを手伝うこともあって、それが楽しかったのを覚えています。

運動会はすごく活気がありました。全校生徒が最高で600人ぐらいいたし、教室から溢れ出るほどたくさんの家族や地域の人たちが、窓から首を突き出して応援してくれたんです。

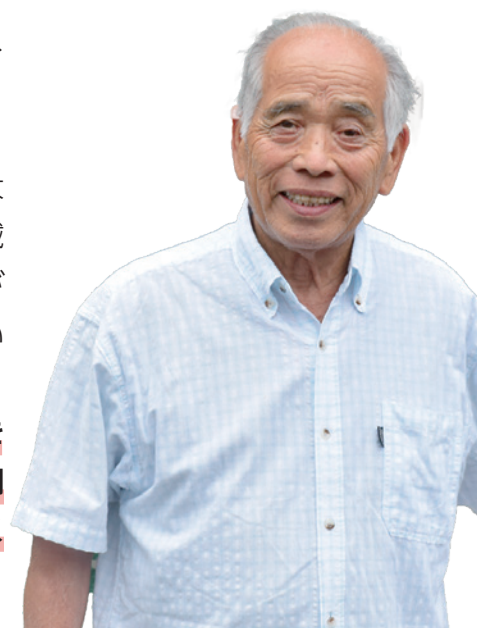
神山はどんなふうになんて変わった？

道路が良くなりました。昔は道が狭くて、乗用車同士が対抗できないくらいで。生活圏は広がって、買い物に行きやすくなった一方で、地元のお店が寂しくなっていた気がします。

未来に残していきたいことは？

地域の活性化を目的にして、平成12年に下分七夕祭りをはじめました。より大きな祭りにしたいと思って、七夕飾りで有名な仙台や平塚まで奔走したことも。城西高校神山校や神山まると高専の生徒さんなど、若くて元気のある子たちが地域の人たちに混じって、精力的に設営の準備を手伝ってくれるのはありがたいですね。

これからは、七夕祭りだけでなく、踊りや獅子舞など、神山に残る伝統芸能を披露する場をもっとつくるべきです。神山町全体で文化祭のようなイベントを開いて、各地域の会場を巡るようにしたら、かつてのような賑わいが復活してゆききっかけになるのではと思います。



(写真左) 吹き流しなど迫力のある七夕飾り
(写真上) 七夕祭り期間に青々と生い茂る辰の宮の大楠



(写真左)現在の寄井商店街の様子
(写真右上)大衆文化の中心地だった劇場寄井座
(写真右下)遊び場となった山や川



まちの行事でアイデンティティが芽生える

倉良 隆英 さん 74歳(当時4歳)

合併した当時、楽しかった思い出は？

川原にまだ草が生い茂ってなくて広がったので、ソフトボールをしたり、凧揚げをしたり。山では、竹で草鉄砲をつくって、ジュズの青い実を飛ばしたりして、近所の子どもたちと一緒に遊んでいました。また、小学4年生ぐらいの時に、フジペットというおもちゃみたいなカメラを買ってくれて、よく友達を撮影していたのを覚えています。フィルムケースに塩を入れて、イタドリを採って食べるのも楽しみでしたね。

劇場寄井座で映画を観に行くことも多かったです。昭和30年代には、寄井商店街に鍛冶屋さんや傘屋さん、的屋さんなど、いろんな職業やお店があったし、お祭りや行事も多くて賑わっていました。特に盛んだったのが、高根の初午祭の売り出しの時。食器屋さんや植木屋さんが出店して、あちこちで値段交渉する声なんかも聞こえてきて、楽しかったですね。

今後どんな神山になってほしい？

まちの外から移り住んでくる人が多くなった反面、ここで生まれ育った人がだんだんいなくなってきたのは寂しいですね。**神山で住んでいるからこそ、自分の生き立ちを見つめながら、地元の歴史や伝統行事を勉強しておいた方がいい。神領なら神領の約束事がありますよね。伝統行事を行うことで、知らず知らずのうちに、そのまちの住人たるアイデンティティが芽生えてくるんだと思います。**



一致団結して、すだちを継承してゆく

橋本 純一 さん 93歳(当時23歳)

合併した当時のことで覚えていることは？

ガソリンの代わりに木炭などを燃やして走るバスが、まちをゆっくり走っていました。あまり多くの人に乗ったら走らなくなる車で、今は養瀬トンネルがありますが、旧道を走っていた頃は、坂道の途中で止まってしまい、みんなで降りて車を押したりしていましたね。

鬼籠野で時代とともに変わってきたことは？

代々農家なので、畑で麦や芋をつくっていたし、桑を育てて養蚕も盛んでした。それが次第に売れなくなりました。この地域で何をしたらいいのかと仲間と相談した末に、すだちの古木を持っていた家があったので、昭和31年にすだちの集団栽培をはじめることに。でも、梅が青いダイヤと呼ばれて高く売れていた時代で、周りからは「すだちなんかをつくってどうするの」って笑われたりもした。最初はあまり相手にされなかったすだちが、徳島市内や大阪の飲食店や料亭で評判になって、だんだん売れるようになっていったんです。

これからの未来に残していきたいものは？

鬼籠野の地形がすだちの栽培に適していたんですね。**生活のために、試行錯誤していろんなものをつくってきたけれど、残ったのがすだちです。**鬼籠野のすだちにかなうものはないですよ。**将来のために後継者を育てることも簡単ではないですが、今こそ地域の人々で一致団結していくべきですね。**



(写真左) 神山を代表する特産品となったすだち
(写真右上) 当時の町並みも残る鬼籠野の旧道
(写真右下) 人々の暮らしを支える国道438号線



(写真左)秋の紅葉で色づく神山森林公園
(写真右上)鮎喰川には当時の美しい風景が残る
(写真右下)多世代の交流の場となっている
広野地区運動会



愛すべき故郷だから、元気を取り戻したい

阿部 久 さん 94歳(当時24歳)

合併した当時の楽しかった思い出は？

広野青年団の団長をやっていました。当時は人口も多かったし、青年団だけでなく婦人会も消防団も元気でしたね。夏祭りは元々神領でやっていたんですが、昭和25年ぐらいに、青年団や芸能振興会が中心となって、広野で夏祭りをするようになりました。打ち上げ花火もずっと続いています。

それから、青年学級という講座を、週1回開いていました。学校の先生や役場の人を講師として招いて、野菜の育て方を学んだり、俳句を習ったり、地域の人が集まって、幅広い分野で勉強できるので、おもしろかったです。

これからの未来に残していきたいものは？

広野のまちは鮎喰川を中心に拓けています。子どもの時は、夏休みには朝から晩まで鮎喰川に入って、魚を獲って遊んでいました。神山森林公園も同じく神山の宝だと思っています。

20歳の時に青年学級で習いはじめた俳句を、今も趣味として続けています。この土地に暮らしているからこそ詠める句がある。同じ広野の風景を見て詠んでも、やはり若い頃に詠んだ句は、我ながら元気があって生意気ですね。

広野は、地域と学校の運動会が一緒になって行われています。**子どももお年寄りも、地域の人たちみんなが寄り合って、三ツ拍子や四ツ拍子など神山踊りを楽しんでいる。愛すべき故郷だから、この風景がずっと続いてほしいですね。**



隣近所の人たちとの交流は、幸せをもたらす

相原 久子 さん 77歳(当時7歳)

合併した当時の記憶はありますか？

火の用心の歌のことはよく覚えています。昔は風呂場の焚き口などが原因で火事がよく起こっていたから、先生が考えてくれたんですね。阿川地区のあちこちにある高台や公園に子どもたちが集まって、17時になったら、みんなで一斉に大きな声で歌っていました。

昭和45年に二ノ宮から松尾の方に嫁いでから、隣近所3軒ぐらいの人たちとの交流がずっとあったんです。珍しいおかずやお寿司などをつくったら、取りに来なよっていつも言ってくれて。私の方もつくったものをお返しに持って行く。年上の方とそういう交流ができていたのが幸せでした。

この先も守っていききたいものは？

柳水庵の掃除をはじめたのは、空海の道ウォークの時に接待をする計画を聞いたのがきっかけ。松尾地区の人たちに呼びかけたら、15人も手伝いに来てくれて、本当に嬉しかったですね。それから当番を決めて掃除していましたが、みんなも高齢になり、だんだんと行ける人も少なくなってきて、**柳水庵の掃除も空海の道ウォークのお接待も、集落支援員さんや福原の人たちにも協力してもらえて助かっています。**最近では、お遍路さんでも特に外国人の方がたくさん歩いているのを見かけるようになりました。**これまで参加できて楽しかったし、元気に過ごせているうちはずっと続けていきたいですね。**



(写真左) 相原さんが参加している柳水庵清掃の様子
(写真右) 東代次から現在の二ノ宮地区を望む

編集委員会より 町制70周年をともに歩んできた地域の方々の声から浮かび上がったのは、懐かしい思い出とともに今も変わらず受け継がれている各地区の良さでした。時代ごとにまちの風景は変化していても、まちを大切に想う心は変わりません。昔も今も、そしてこれからもみなさんのまちを想う気持ちが、神山町を支えていくのだと強く感じた特集になりました。



心にはいつも神山があります

まちの外で生きてます



神山町出身者の今を紹介します！

先輩！

みずかみ かつや

水上 勝哉 さん(32歳)

[神領出身、徳島市在住]

野球と駅伝を頑張った少年期

小学校の時は少年野球をしたり、父の影響でスボ少の駅伝を走っていました。野球は4年生くらいからはじめ、休みの日もするくらい熱中していました。

神山中学校に入学後は野球部と駅伝部を兼部。駅伝の方は3年生の時にキャプテンとなり徳島駅伝や神山駅伝に出ていました。駅伝の練習は冬なのですが、その時の唯一の楽しみは先生がたまに買ってきてくれる肉まんでした(笑)。



大好きだった少年野球で、ピッチャーとして県大会に出場

スポーツを通して学んだこと

高校は徳島科学技術高校に。入学当初、タイムでいうと下から2、3番目。最初は全然ついていけなかったのですが、2年生の時には駅伝の全国大会に出場できるまでになりました。残念ながら全国大会の結果は良いものではありませんでしたが、四国大会を勝って全国に進めたことは良かったし、高校時代の一番の思い出と言えるのではないのでしょうか。スポーツ全般そうですが、1回では結果が出ないことが多い。やはり継続は大事なのだと学びました。

卒業後は埼玉にある平成国際大学に進学。法学部で学びながら部活の寮での生活がはじまりました。けがや体調不良があったりで大学時代は思うように走れないこともありましたが、大学生活を通じて良い経験になったと思います。

石井町役場で働きはじめて10年

今は石井町役場に勤めています。最初の3年は総務課でふるさと納税などを担当。その後、税務課で3年。現在は危機管理課の防災部局という部署にいます。

徳島駅伝やとくしまマラソンに出場して走ることは続けています。この歳になって、自分のためではなく応援してくれている人のために走ろうと思うようになりました。走れる限りはそれで恩返しをして、走れなくなったら指導者として恩返しができるのが良いですね。



社会人になってからも続けている駅伝。とくしまマラソンでは10位になった

Q&A

中学生から

まちの外で暮らす先輩に あれこれ聞いてみよう

- Q** 学生時代の経験で今につながっていることは？
- A** 昔は、よく緊張して人前で発表することなどが苦手でした。しかし、陸上競技で大きな舞台を経験したり、人前で発言する機会が多かったり、今では緊張も楽しめるようになりました。
- Q** 中学時代にやっておいた方が良かったことは？
- A** 勉強も大事ですが、いろいろなことに挑戦してみてください。挑戦し、視野を広げることで、今後進学や就職を考える際に絶対にプラスになります。
- Q** 駅伝で苦しいと思う時、どのように自分を励ましていますか？
- A** 「まだいける」と自分自身を鼓舞したり、応援してくれている人のことを思い出すと、もうひと踏ん張りできます。走ることはしんどいことの方が多いですが、しんどくなってからも案外動きます(笑)

取材先募集！

インタビューを受けていただける神山町出身者(町外在住)を募集します。自薦・他薦は問いません。お問い合わせは神山町広報担当者まで。

長編はこちら!ほかの
写真もご覧ください▶



企画編集

やままち
編集部

遠くで暮らしていても神山に関わりたい神山町出身者4人が企画制作を担います。



認知症対策普及・啓発推進月間です

「認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現」を目指し、9月21日の「世界アルツハイマーデー」を初日とする1ヶ月間、認知症に関する普及・啓発をはじめとした各種取り組みを集中的に実施します。町では認知症の実態をみなさまにお知らせします。



かみやま ch は
こちらからどうぞ▶



認知症とは

さまざまな病気により、脳の神経細胞の動きが徐々に変化し、認知機能（記憶、判断力など）が低下して、社会生活に支障を来した状態をいいます。今日、認知症は、誰もがなり得ると考えられています。

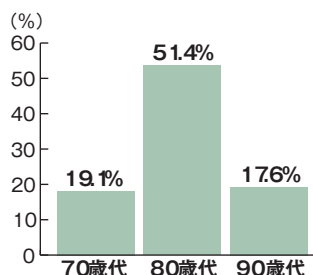
数字で見る 神山町の認知症

データソース：国保データベース（KDB）システム

認知症の方の人数は？

約 **329人** です
全体の約 **18.8%** です
※令和5年度神山町後期高齢者医療（75歳以上）で認知症の診断名がついている方の人数・割合

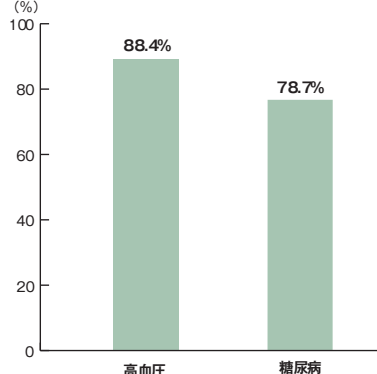
認知症発症年齢は？



70歳代から
発症しています！
80歳代になると
一気に増加！

認知症診断前に高血圧・糖尿病があった方

高血圧や糖尿病があっても
コントロールすることで認知症は
予防できます!! (正常範囲内を維持)



アルツハイマー型認知症では、アミロイドβというたんぱく質が増え、正常な神経細胞を死滅させることがわかっています。

アミロイドβとは…
炎症から神経細胞を守るたんぱく質。通常は、脳内のゴミとして、短時間で分解されて毛細血管から排出されます。

糖尿病と認知症

高血糖だと血糖を下げるためにインスリンをたくさん使います。インスリンが多いとアミロイドβの分解ができなくなります！

なぜなら！

使用済みのインスリンを分解する酵素とアミロイドβを分解する酵素は同じ酵素です。インスリンの分解に手いっぱいになり、アミロイドβの掃除まで手が回らなくなり、脳にアミロイドβがたまりやすくなります！



認知症の早期発見・早期治療が必要な理由

軽度認知症の人を含めると65歳以上の4人に1人が認知症の症状があると言われています。認知症になる手前の「軽度認知障害」の時期に対策できれば、低下しかけている認知機能を維持、または回復させることができます。認知症は早期発見、早期診断、早期治療が非常に重要です。

「認知症について相談したい」
など、お問い合わせ・ご相談は

神山町地域包括支援センター TEL : 088-676-1185

神山町役場健康福祉課 TEL : 088-676-1114

神山ってステキ!

第40回全国選抜ゲートボール大会で準優勝

6月21日(土)・22日(日)に福島県福島市あづま総合運動公園とうほう・みんなのスタジアムにて、第40回全国選抜ゲートボール大会が開催され、神山町からは藤井治郎さん、河野進さん、鬼田博さんの3名が2年連続徳島県代表として出場しました。

全43チームが参加し、4チーム11ブロックに分かれて行った予選を3戦全勝で突破した勢いそのままに、決勝トーナメントも順調に勝ち進み、決勝戦進出。決勝戦では惜しくも鹿児島県代表に敗れたものの、昨年のベスト8を大きく上回る、全国大会準優勝という素晴らしい成績を収めることができました。競技を終えたみなさんの表情からは優勝に届かなかった悔しさの中にもベストを尽くした達成感が感じられました。



代表メンバーのうち3名が神山町からで準優勝という結果は素直に嬉しいです。
藤井 治郎 さん



試合展開と周りのサポートのおかげもあり、今回のような結果を残せました。
河野 進 さん



昨年と同じメンバーで昨年以上の成績を残すことができました。
鬼田 博 さん



大盛況!! 大阪・関西万博で神山すだちをPR

7月23日(水)から28日(月)まで大阪・関西万博、関西パビリオンで"徳島の夏"をテーマにしたイベント、「徳島のなつやすみ」が開催されました。神山町は23日(水)から25日(金)までの3日間出展。神領小学校3年生が名付けた「神山ふわスパッ!すだちかき氷」をはじめとした、すだち関連の商品を用いてPRを行いました。出展中は多くの方にお越しいただき大盛況でイベントを終えました。

出展の様子は「かみやまch」をご覧ください ▶





★ ケーブルテレビ徳島(株)から テレビを5台寄贈

7月28日(月)、ケーブルテレビ徳島(株)から設立35周年記念として、50インチテレビを5台寄贈いただきました。贈呈式では山間昭典社長から「災害時の情報収集の手段として役立ててほしい」との言葉とともに目録とテレビが手渡されました。

寄贈いただいたテレビは災害時の情報収集などに、有効に活用させていただきます。



スポーツ少年大会(カヌー教室) を開催しました

7月30日(水)、令和7年度神山町スポーツ少年大会(カヌー教室)を鮎喰川(高瀬)において開催し、52名の団員が参加しました。当日は天候にも恵まれ、気持ち良く川に入ることができました。

講師からは、パドルの使い方やカヌーを上手く漕ぐ方法など実演を交えながら教わりました。過去に参加した子どももあり、序盤から難なく乗りこなす姿が多く見受けられました。また、カヌーをひっくり返し飛び込み台にする、ビニールのカヌーを滑り台にするなど普段できない遊びをいっぱい楽しみました。

JICA海外協力隊でエジプトに派遣

7月16日(水)、神領出身の海老名和さんがJICA海外協力隊で、エジプトに派遣されるため、役場に表敬訪問されました。国民皆保険の導入を進めている現地で、公的機関の医療従事者や住民への調査を支援します。

「たくさんの学びを得て戻ってきたい」と抱負を語ってくれた海老名さん。ご活躍を心から祈念しております。



神山ってステキ!



安心して川遊びを!ライフジャケット レンタルステーション開設

7月15日(火)、「ライフジャケットレンタルステーション」が鮎喰川コモンに開設されました。

ライフジャケットは、子どもたちの川での水難事故を防ぐために活動し続ける香川県の任意団体「子どもたちにライフジャケを!」より寄贈いただきました。

レンタルステーションでは、子ども用ライフジャケット12着を無料でレンタルできます。学校の課外活動やスポーツ少年団、地域の子ども会など、子どもたちと川で遊ぶ活動を行う際には、ぜひお気軽にご利用ください。

この活動を通じて、子どもたちがより安心安全に

川で遊べるようになって、鮎喰川に親しみを持ってくると嬉しいです。

レンタルステーションの詳しい使い方は神山町のホームページでご確認ください。

ホームページはこちらから▶▶▶



写真左から 上野 牧男 さん、新居 榮二 さん、尾田 稔 さん

神山町身体障害者会が 徳島県ボッチャ大会で優勝



8月24日(日)、東部防災館おきのすインドアパークにおいて、令和7年度徳島県ノーマピック・ボッチャ交流大会が開催されました。

徳島県南部・央部・西部地区から勝ち進んだ上位3チームが出場し、神山A(神山町身体障害者会)が見事優勝することができました。今後ともさらなる活躍が期待されます。

各チームの熱い戦い! 第47回神山町ゲートボール大会

7月11日(木)、養護老人ホーム寿泉園、ふれあいゲートボール場にて第47回神山町ゲートボール大会が行われ、全4チームが参加しました。

各チームのみなさん、真剣な表情で競技をおこなっており、良いプレーがでた時やゲートを通じた時は、表情が和らぎ、また、ミスが出た際には声を掛けあったりと、ゲートボールの魅力がたくさん詰まった時間となっていました。

かみやまchは
こちらから▶▶▶





"保育料無償"は、家計だけではなく心にもゆとりが生まれる制度です

「地域全体で、子どもを育てる」という考えが根付いている神山町。保護者だけでなく、地域の大人たちみんなが子ども一人ひとりを「まちの子ども」として大切に思っています。今回は、子育て世代に嬉しい「保育料無償」についてご紹介します。

令和元年から はじまりました

令和元年10月、国の『こども家庭庁』が幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めていくために「子ども・子育て支援制度」を施行しました。神山町では以前から子育て

食費も無料で、子育て世代から好評の声をもらっています。徳島県としても「阿波っ子はぐくみ保育料助成事業」という名称で、県全体で子育て環境の向上に取り組んでいます。制度を活用しながら、みんなで笑顔になりましょう。

※阿波っ子はぐくみ保育料助成事業
令和7年9月以降
第1子以降のこどもは無料。
所得制限あり（年収約640万円未満相当の世帯が対象）

「神山に住んで良かった」 と思えるように

移住者の増加や『神山まると高専』の開校など、まちに住む人たちの平均年齢がぐっと下がった神山町。しかし依然として少子高齢化率は高く、空き家対策や就労先の確保などさまざまな改善点があります。ですが「金銭的負担がないことで、町民のみなさんが子育てに集中することができれば」と、健康福祉課・藤田さん。制度だけではなく、

山間部ならではの人のつながり、日々の生活がまるで農業体験であるかのような環境など、“都会では味わえない学び”に感謝している若い世代も多いそう。制度を設けるのは行政の役割ですが、子育てをしやすい雰囲気をつくり上げているのは町民のみなさんです。ちなみに保育料無償に関する問い合わせや質問は案外少なく、裏を返せば“制度が周知されている”ということ。今後さらに“子育てしやすいまち”になるよう、まち全体で進んでいきたいですね。



お問い合わせ

制度に関して不明なことは、神山町役場
健康福祉課まで
TEL：676-1114



支援制度の準備を進めていたため、国と同時にスムーズに開始することができました。神山町で「保育料無償」の制度を活用することができるのは、まちに住民基本台帳があり、町税に滞納がないなどの条件を満たす人。神山町は高校卒業までの医療費、町立保育所と町内の小・中学校の給



おかえり、いぐっちゃん！

城西高校神山校がはじめて迎えた
県外生であり、町営寮「あゆハウス」の
一期生の“いぐっちゃん”こと井口結衣
さんが、今年6月に教育実習生として
帰ってきました！

長く定員割れが続いていた神山校
の存続を図り、つなプロでは、2016年
から高校と様々な取り組みを展開して
きました。2019年には県外遠方から
の入学希望者を受け入れるために、町
営寮「あゆハウス」を設置、神山つなぐ
公社がその運営を担っています。

母校で教育実習をして、どんなこと
を感じたのか？ そもそもなぜ教職を
とろうと思ったの？ 3年過ごした神山
町や学校について、今はどう思ってい
る？ みんなが聞いてみたかったあれこ
れを、ライターの杉本恭子さんにイン
タビューしてもらいました。

「私が高校に入学した時にはじまっ
た、寮やまめのくぼが今もこうして続
いていて、当時よりできることが増え
ているのをいろいろな面で感じるんでき
よ。…（中略）…だからと言って『今
入学すればよかったなあ』と後悔する
わけではなくて。はじまりを知っている
からこそ、今に携われるのがすごく嬉
しいんですね。」

ぜひインタビュー本編で、いぐっちゃん
の話に耳を傾けてみてください。

インタビュー記事は
こちらからどうぞ▶▶▶



▼神山で暮らす34人の話から編まれた本
に、高校時代のいぐっちゃんの話も収録さ
れています。

杉本恭子著『まちは暮らしでつくられる神山
に移り住んだ彼女たち』（晶文社刊）

つなプロ作戦会議 vol.1へのご参加ありがとうございました

神山町創生戦略「まちを将来世代につなぐプロジェクト」の次の5年間のまちづくりに向けて、作戦会議がはじまりました！ 8月8日（vol.1）には約80名、8月25日（vol.2）には約70名の方にご参加いただきました。今号の記事には間に合いませんが、9月12日にはvol.3も開催します。神山町を将来世代につなぐために必要なアイデアやプロジェクト案、一緒に取り組む仲間を見つけられる時間にできたらと考えて企画しています。8月8日の開催の様子は、YouTubeチャンネル「かみやまch」で公開しています。参加がかなわなかった方も、ぜひ映像でご覧ください。また公式LINEでも最新情報をお届けします。ぜひご登録ください！

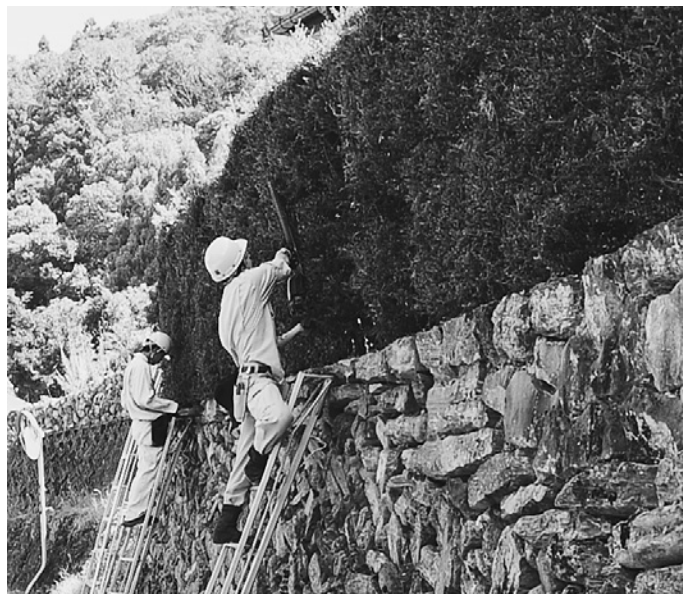
兼村 雅彦

Masahiko Kanemura

あゆハウスハウスマスター。神
山移住11年目、上分江田集落
でのお米づくりにも携わり、現
在は「エタノホ」として活動中。

人口減少が進む神山町では、2016年に創生戦略「**まちを将来世代につなぐプロジェクト(通称:つなプロ)**」を策定しました。目指しているのは、これから生きる将来世代が「自分とまちに可能性を感じられる状況」です。本連載では、つなプロを推進する神山つなぐ公社のメンバーを中心に、最近の取り組み状況をお伝えします。

孫の手プロジェクト、奮闘中! 神山の風景をどうつなぐ?



城西高校神山校の生徒たちが、地域の高齢者宅にお手伝いに行く「孫の手プロジェクト」を、今年も夏休みに合わせて実施しました。孫の手プロジェクトは、家の周りの手入れが難しくなった方々の「困りごと」を、生徒たちが学校で学んだ造園技術を活かして有償で解消する交流プロジェクトで、2016年から続いています。

ここ最近、これまでご自身で庭の手入れをされていた方や依頼先の1つであるシルバー人材センターの高齢化がますます進んでいるからか、孫の手プロジェクトへの依頼が急増。庭木の剪定や草刈りはもちろん、専門技術が必要な石積みの修復といった依頼をい

ただくこともあります。その需要は生徒たちの夏休みだけでは到底追いつかず、すでに11月まで予約が埋まっているほどの盛況ぶりです。

高校生の活躍は頼もしい一方、この状況は神山の風景を維持する担い手不足という、まちの喫緊の課題を浮き彫りにしています。剪定や草刈りといった、神山の風景をつくってきた大切な作業を、今後どう維持していくのか。神山校の生徒たちの力だけでは、すべての声に応えることはできません。この大切なバトンを、これからどうつないでいけばいいのか、みんなでいろいろ試しながら考えていけたらと思います。



梅田 學

Manabu Umeda

大阪から神山町に来て、気づけば7年が過ぎました。今年から仲間と畑や田んぼをはじめ、まちでの暮らしがより充実してきました。

かみやまchは
こちらから▶▶▶▶



つなプロ作戦会議
公式LINEはこちら▶▶▶▶



移住交流支援センターだより



NPOグリーンバレーの中川・伊藤・吉田がお届けします。

新しい職員のご紹介

こんにちは。移住交流支援センターの中川です。今回は、7月より新たに地域おこし協力隊の制度を使ってグリーンバレーに加わった進藤 彰太さんをご紹介します。

出身はどちらですか？

愛媛県新居浜市生まれ、四国中央市で育ちました。高校3年時にアメリカへ交換留学を経験し、大学から社会人1年目までをアメリカで過ごした後、2017年に帰国しました。



神山に来る前は何かをしていましたか？ グリーンバレーを選んだ理由は？

帰国後は東京で7年間IT業界に身を置いていましたが、コロナ禍での父の他界を機に四国へのUターンを考えるようになりました。当初は愛媛県への帰省も検討しましたが、父が以前徳島に単身赴任していた縁や、地方振興分野への関心、そしてどうせなら四国内のおもしろい自治体へ移住したいという思いから、神山町について調べはじめました。そんな折、イン神山のグリーンバレーの求人を見て、これだ！と思い応募させていただき現在に至ります。

グリーンバレーが手直しをして、住まいやオフィスとして貸し出している空き家の運用を担当します。当面は草刈りや剪定などの敷地管理に力を入れていきたいと考えています。

進藤
です
はじめ
まして



まだまだ引っ越してきて1ヶ月ほどなので、わからないことも多くありますが、移住交流センターの一員としてこれからまちの活性化に貢献していきたいと思っています！
まちで見かけた際は声をかけていただければ嬉しいです！
何卒よろしくお願いします。

空き家相談・
家探しの相談
随時受付中！

空き家相談会以外でも、随時
相談を受け付けています。
お気軽にご連絡ください。

移住交流支援センター
TEL 088-676-1177

ー空き家から出るモノを再利用ー

モノストックオープンデー



9/30 (火) 9:00~12:00

10/25 (土) 9:00~12:00

場所：神領青井夫・旧国道沿い



新規移住
相談件数

6月

12件

7月

16件

健康福祉課

TEL 676-1114



定額減税補足給付金 (不足額給付)について

事業の概要

令和6年度分所得税および定額減税後の実施額等が確定後、定額減税ならびに令和6年度に実施した定額減税補足給付金(当初の「調整給付」)に不足が生じる場合に、追加で給付を行います。

支給対象者

令和7年1月1日に神山町に住民登録があり、次の「不足額給付1」または「不足額給付2」に該当する方

○不足額給付1

(決定通知または確認書送付)
当初調整給付の算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額(令和6年分推計所得税額)を用いて算定したことなどにより、令和6年分所得税および定額減税の実績等が確定したのちに、本来給付すべき所要額と、当初調整給付額との間に差額が生じた方

○不足額給付2

(確認書送付)

下記の要件をすべて満たす方

①令和6年分所得税および令和6年度個人住民税所得割ともに定額減税前税額が0円となる方

(本人として定額減税の対象にならない方)

②税制度上「扶養親族」から外れてしまう方(扶養親族として

定額減税の対象にならない方)

③低所得世帯向け給付(注1)対象世帯の世帯主・世帯員に該当していない方(注1)低所得向け給付とは、以下の給付金のことを意味します。

・令和5年度非課税世帯への給付(7万円)

・令和5年度均等割のみ課税世帯への給付(10万円)

・令和6年度新たに非課税世帯もしくは均等割のみ課税となった世帯へ給付(10万円)

※詳細については、神山町ホームページに記載しております。

※お問い合わせ

神山町役場健康福祉課

TEL:676-1114



あなたの声をお聴きます ～行政相談月間～

9月1日(月)から10月31日(金)までは「行政相談月間」です。

行政相談月間は、行政相談制度を広く国民のみなさんにお知らせしてお気軽に利用していただくために、総務省が、全国一斉に実施しているものです。この行政相談月間の一環として、神山町では、次のとおり行政相談委員による行政相談所を開設します。

役所の仕事について、「苦情がある」、「困っている」、「こうしてほしい」、「役所の説明や対応に納得がいかない」、「どこに相談してよいか分からない」、「制度や仕組みが分か

らない」など、お困りの場合はお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

〈行政相談所〉

●日時/令和7年

10月10日(金)

13:00～16:00

●場所/神山町役場

●行政相談委員/久保 素弘さん



あなた自身が 作成された遺言書を 法務局が保管します

(自筆証書遺言書保管制度)

法務局に遺言書を預けていただくことにより、大切な遺言書の紛失や改ざんを防止することができます。大切な財産をご家族などに確実に託す方法の一つとして、本制度をご利用ください。

保管申請手数料は、3,900円です。家庭裁判所での検認が不要となります。手続きには予約が必要です。

遺言書保管申請の方法については、徳島地方法務局ホームページをご確認いただくか、徳島地方法務局供託課までお問い合わせください。



徳島地方法務局
ホームページ

お問い合わせ/
徳島地方法務局供託課
TEL088-622-4867



人も、会社も、もっと元気に!

中退共済制度

- ◆ 掛金の一部を国が助成
- ◆ 掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆ 外部積立型なので管理が簡単
- ◆ パートさんの加入もOK



詳しくはホームページへ

中退共 検索



(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211



建設業退職共済制度

国の制度
だから
安心・確実!

建設業のための退職金

Q 建退共

検索

(独) 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部 TEL 03-6731-2866

町からのお知らせ

健康福祉課

TEL 676-1114

7月2日(月)、名西郡保護司会による“社会を明るくする運動”の出発式が神山町役場で行われ、保護司会、神山町更生保護女性会、関係機関代表者が参加しました。

この運動は、今年で75回目を迎える全国的な運動で、7月を強化月間としています。犯罪や非行をなくし、あやまちからの立ち直りを支えていける地域をつくる。そのためには一部の人たちだけでな



第75回社会を明るくする運動 出発式

く、地域のすべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。安心安全な地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。

山口英二分区長より石破内閣総理大臣のメッセージが伝達された後、保護司会および更生保護女性会代表者によって町内を巡回し、広報活動が行われました。



まちづくり戦略課

TEL 676-1106



まちぐるみ研修生制度に 関する報告

まちぐるみ研修生制度において、研修先の一つである神山しずくプロジェクトで2名の研修生が退任することとなりました。制度運用を適切に行えなかった事業者に対して指導を行ったと同時に、制度全体の点検と見直しを進め、再発防止に努めてまいります。

まちぐるみ研修生制度は、「地域おこし協力隊推進要綱」に基づき、地域活性化と地域力の維持・強化を目的として設置した制度です。これまで、神山温泉の他3事業者へ人材を派遣し、観光、農林業、移住支援などの公益的な事業を担い、まちの中で活躍しています。

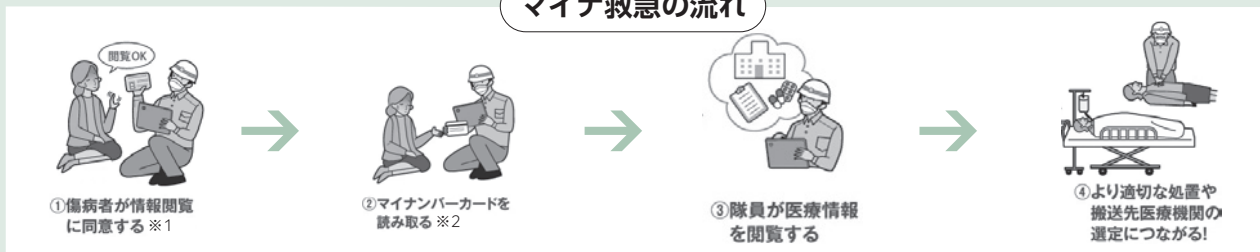
～あなたの命を守る「マイナ救急」～

令和7年10月1日より、マイナ救急に係る実証事業を開始します！

マイナ救急とは

救急隊員が傷病者のマイナ保険証(健康保険証として利用登録したマイナンバーカード)を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧する仕組みのことです。傷病者の説明負担が軽減されるとともに、より適切な処置が受けられます。

マイナ救急の流れ



※1 救急隊員が閲覧目的等の説明を実施します。

ただし、傷病者が意識不明時等の場合で同意が得られない場合は、同意を得ず実施する場合があります。

※2 暗証番号の入力は不要ですが、顔認証ができない場合は暗証番号が必要となります。

マイナンバーカードを
見せるだけで救急隊員に
右の情報が伝わります

※ 次の情報以外の閲覧はできません。

- 1 あなたの病歴
- 2 服用しているお薬の処方歴
- 3 掛かりつけの病院の受診歴



元気づくり事業の募集

神山村では、みなさんの自主的・自発的な地域活動に対して財政的に支援をする「神山村元気づくり事業助成金」を創設しています。みなさんの熱意とアイデアにあふれた提案をお待ちしています。

対象となる団体

町内にまちづくり活動の拠点を置き、主に町内で活動をしている構成員が5人以上で、組織の運営に関する会則などがあり、継続的に活動している、または今後活動する計画がある団体を対象とします。※選考委員会による、選考があります。

対象となる事業

次に掲げる事業のうち、選考基準に該当するものを対象とします。

- ①地域の福祉・健康づくりに関わる事業
- ②学術・文化・芸術・スポーツの振興を図る事業
- ③地域づくりの推進を図る事業
- ④子どもの健全な育成を図る事業
- ⑤観光・レクリエーションの振興を図る事業
- ⑥景観づくりに関わる事業
- ⑦地域資源の発掘や地域ブランドの創造につながる事業
- ⑧まちづくり活動に寄与すると認められる事業

助成金の額及び交付期間

1団体1事業で補助対象経費のうち2分の1以内（新規事業であって、1年目は3分の2）。1年あたり補助対象限度額は100万円を上限とし、5万円を下限とします。交付期間は3年間です。

応募方法

次の書類に必要な事項を記入のうえ、令和7年10月10日(金)までにまちづくり戦略課へご提出ください。書類はまちづくり戦略課にて準備していますので申し出てください。

- ①助成金交付申請書
- ②事業計画書
- ③収支計画書
- ④定款、規約、その他これに準ずる書類
- ⑤構成員の名簿

詳しくはまちづくり戦略課までお問い合わせください。

コミュニティ助成事業で備品を整備しました



宝くじの社会貢献広報事業では、地域のコミュニティ活動に必要な備品に対して、支援を行っています。令和7年度ではこの宝くじ助成金で地域コミュニティ発展のため、一般コミュニティ助成事業として、下分地区まちづくり実行委員会のイベント事業に伴う備品整備を行いました。



7月に開催された下分七夕飾りイベントでは、一部購入した簡単テント、LED照明の備品を用いて、

ダンス、マーチングバンド、阿波踊りなど、多くの来場者を迎え盛大に行われました。



建設課

TEL 676-1514

自動車利用に関するアンケート調査へのお願い

国土交通省では、都道府県、高速道路会社などと連携して、9月から11月までの間、全国で自動車の使われ方などを調べる全国道路・街路交通情勢調査を実施しています。この調査のうち、自動車起終点調査については、無作為に選定した自動車を保有する人・事業者のみなさまに対して、自動車の利用実態をお答えいただく調査となっております。

調査結果は、道路の計画や管理などの基礎となる重要な資料となるものです。調査の主旨をご理解いただき、調査への協力をお願いいたします。

お問い合わせ

TEL : 0120-088-107

(フリーダイヤル)

※9:00~18:00

(日曜、祝日を除く)

町からのお知らせ

女性消防隊だより

神山町消防団女性消防隊です!!

私たち女性消防隊は、各地区分団には属さず神山町消防団本部に配属されています。男性消防団員とは異なり、火災現場等の最前線には出勤せず、火災予防や地域防災などの広報・啓発を主体に活動しています。今年度は2名が入隊し、現在16名で頑張っています。

女性消防隊の活動内容を紹介!!

年4回の研修では、有事の際に落ち着いて行動し、リーダーシップがとれるよう、毎年4月の総会で学習内容を話し合い、テーマを決めて学んでいます。

昨年度の研修の様子



救命救急訓練の様子



神領地区避難訓練の様子

本年度の 研修内容

- 第1回 7月 非常時（大震災等）における女性消防隊の行動指針について
- 第2回 9月 防災グッズについて学ぼう
- 第3回 12月 防災センターで実際に体験
- 第4回 3月 避難所運営を学ぼう

「災害避難カード」の普及に努めています!

このカードは大勢の人が一度に避難所に押し寄せた時の混雑回避に、また、パニックになっていても伝えたいことが一目でわかるようにするカードです。

避難所でのスムーズな対応が可能になります!! 用紙の配布や記入の仕方の説明など、各団体や自主防災会などに出向き普及に努めていきます。

「災害・避難カード」ーわたしの情報ー	
ふりがな	
名前	
性別	血液型
生年月日	年 月 日
住所	神山町
電話番号	
留意事項	持病、飲んでいる薬など
避難時は、このカードを持っていく!	

家族（頼りになる人）の連絡先	
氏名	連絡先（職場・携帯など）
電話が つながらない時は 171	
*災害用伝言ダイヤルにかけると音声説明があります	

月1回広報車による火災予防啓発活動の様子

毎月4班が交代で、ルート(3ルート)を変えて、第4水曜日に広報車で巡回しています。

Aルート 上分・下分方面

稲原→今井→安吉→川又→江田→中津→地野

Bルート 鬼籠野方面

中津→青井夫→東分→一ノ坂→行者野→養瀬

Cルート 阿川方面

養瀬→五反地→二ノ宮→上河内→小野



今後の女性消防隊コーナーでは、私たちが学んだ内容や防災に役立つ情報を発信していきます!

教育委員会

TEL 676-1522



KAIR2025開催!



外国語指導助手(ALT)の先生が替わりました

神山アーティスト・イン・レジデンス (KAIR) はおかげさまで、今年で26周年を迎えました。これもひとえに、地域のみなさま、関係者のみなさまの温かなご支援があつてこそと、心から感謝しております。本年度は、シャーリー・チョウ (オーストラリア)、イデ・レックマン (オランダ)、金子未弥 (日本) の3名のアーティストが選出されました。8月下旬より神山での滞在を開始し、日々の暮らしや地域との交流を通して制作活動に取り組んでいます。滞在期間中には、町内の小・中学校での課外授業に加え、地域の方々にもご参加いただけるイベントも予定しております。

神山での豊かな時間からどのような作品が生まれるのか、どうぞお楽しみに!

オープンアトリエ

9月28日(日) 10:00~

作品展覧会

10月26日(日) ~11月3日(月・祝)、

11月8日(土) & 9日(日)

アートツアー

10月25日(土) 9:45~

※諸事情により各日程に変更が生じる場合がございます。

KAIRプログラムや各イベントの詳細については、イン神山ホームページをご覧ください。

こちらのQRコードから

アクセスできます ▶▶▶



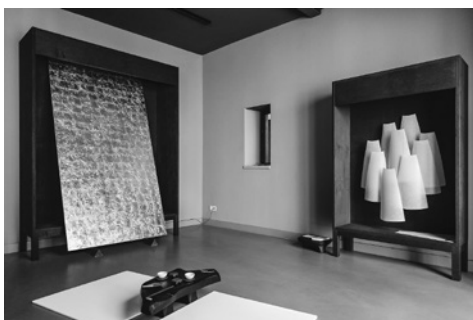
外国語指導助手 (ALT) の
ブライアン先生に感謝状

アメリカのロードアイランド州から神山町の外国語指導助手 (ALT) として1年間勤務されたブライアン先生が7月28日(月)で任用期間が終了となり、神山町長から感謝状が授与されました。ブライアン先生の陽気で親しみやすい性格は小中学校・保育所子どもたちから慕われ、英語を身近に感じるきっかけになったと思います。1年間お世話になりました。



新しい外国語指導助手 (ALT) の
ラウラ先生、着任!

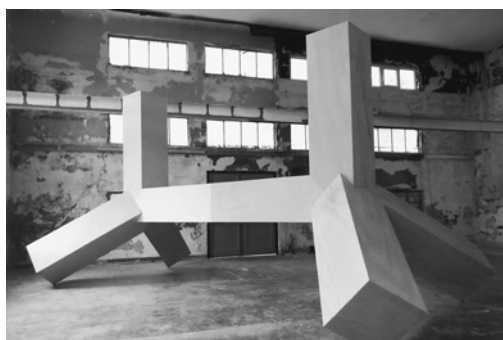
ブライアン先生の後任としてアイルランドのキルケニーからラウラ・タイレル先生が7月30日(水)に着任されました。旅行やハイキングに興味があり、神山町の学校や生活に早く慣れるよう毎日頑張っています。みなさん、どうぞよろしくお願いします。



シャーリー・チョウ

As far as the eyes can feel

2023



イデ・レックマン

Kelvin-Morris junction
(double position)

2024



金子未弥

未発見の小惑星観測所 _
新竹市鐵道藝術村

2024 写真提供:

Hsinchu City Cultural
Foundation

町からのお知らせ

教育委員会

TEL 676-1522

8月5日(火)、第1回神山町ふれあい人権講座講演会が、神山町農村環境改善センターで行われました。講師は、第57次の南極地域観測隊に調理隊員として参加した、渡貫淳子さん。演題は、「南極ではたく〜かあちゃん調理隊員になる〜」でした。南極の美しさと厳しい環境をリアルに写真や映像で見せてくれました。また、調理師としての視点からみた環境問題への問いかけも、クイズ形式で楽しませてくれました。最後は、母親、女性の立場からジェンダーフリーや生き方について



ふれあい人権講座

の提言がありました。事後アンケートでは、大変満足(81%)、おおむね満足(16%)がほとんどでした。ご参加ありがとうございました。

第2回のふれあい人権講座は、10月21日(火)に高知市で現地研修を行います。「龍馬から自由民権運動へ」という内容で、自由民権記念館と坂本龍馬記念館を訪れる予定です。第3回のふれあい人権講座は、12月7日(日)にハンセン病の映画「かずさの」の映画会を予定しています。お友達などお誘い合わせでご参加ください。



講師：綿貫淳子さん



農業委員会

TEL 676-1119



農業者年金の加入について

加入要件は3つ

- 60歳未満
- 国民年金第1号被保険者(国民年金保険料納付免除者除く)
- 年間60日以上農業に従事

掛金

掛金月額2万円から6万7千円まで自由に決められます。
(通常加入の場合)

※農業者年金の内容やご相談については、神山町農業委員会、JA徳島県または農業者年金基金におたずねください。

独立行政法人農業者年金基金

TEL 03-5919-0371

(専門相談員)

ホームページアドレス

<https://www.nounen.go.jp>



駐在所だより

秋の全国交通安全運動の実施について！

令和7年 秋の全国交通安全運動は、

9/21日

→ 30火

の期間で実施します

秋の全国交通安全運動ではどのようなことをしているのですか？

秋の全国交通安全運動では、

- 歩行者の安全な道路横断方法などの実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

を運動重点として、街頭活動の強化や交通指導・取り締まりを実施します。

車を運転する上でどのようなことに気をつければ良いですか？

交通ルールを遵守し、思いやりを持った運転をするよう心がけてください。



徳島県警からの情報発信

Facebook 行事や取締情報などを公開しています。



YouTube 防犯対策方法や交通安全情報などをお届けしています。



X(旧:Twitter) 交通事故発生状況や啓発活動を掲載しています。



後期高齢者医療制度 歯科健康診査のお知らせ

後期高齢者医療制度に加入されている節目の年齢の方を対象に、歯・歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックし、口腔機能の低下や肺炎等の疾病を予防するため、歯科健康診査を実施しています。

また、徳島大学歯学部において、口腔ケアと体の健康、医療費や介護給付費との関連を調査しています。定期健診の受診や口腔ケアを行うことは、全身の健康にとっても重要であることが示されています。

今年度の対象者は、ぜひ歯科健診を受診しましょう。

対象者

令和6年中に節目の年齢になられた方(昭和24年、昭和23年、昭和22年、昭和19年、昭和14年、昭和9年生まれの方)ただし、**長期入院患者や施設入所者は対象外**です。

長期入院患者や施設入所者の方は、すでに健康状態を把握され、医師や施設管理者等の指導を受けていると考えられることから、歯科健康診査の対象者から除いています。

なお、**対象者には8月上旬に歯科健診受診券を送付しております**。長期入院患者・施設入所者の方にも受診券が届くこともありますが、対象外ですので健診はご遠慮ください。

受診場所

後期高齢者の歯科健診の実施協力歯科医院

受診可能な歯科医院の一覧表は受診券に同封予定です。

受診方法

事前に電話等にて健診実施歯科医院にご予約の上、受診してください。

健診項目

問診、口腔内診査、口腔機能評価(口の渇き、かむ力、飲み込む力など)など

受診費用

無料

受診期限

令和7年11月30日(日) 受診券が届いてから

使ってください。

持っていくもの

歯科健診受診券と資格確認書等

その他注意事項

- 健診の予約日を忘れないようにしてください。
- 歯科健診は期間中に1回のみです。後日重複受診が判明した場合は費用を請求させていただきますのでご了承ください。
- 歯科健診自体は無料ですが、その後に治療行為が行われる場合は有料となりますのでご注意ください。
- 健診結果は、広域連合またはお住まいの市町村での口腔保健指導および徳島大学との共同研究による分析調査に活用することがありますので、ご了承ください。

お問い合わせ

徳島県後期高齢者医療広域連合事務局
事業課 徳島市川内町平石若松78番地1
TEL 088-677-3666
神山町役場税務保険課 TEL 676-1115

神山消防署 だより

9月9日は「救急の日」

救急業務や救急医療に対して理解と認識を深めてもらう日
～救急車を呼ぶ時はどうすればいいの～

消防署への 緊急連絡は 119番です。

※ただし、携帯電話で119番通報をした場合、石井消防署につながり発生場所を確認後、神山消防署に転送されます。

救急車はサイレンを鳴らさずに現場へ向かう事はできません

救急車は、1分1秒でも早く現場に到着して活動をはじめなければなりません。そのために、急いで現場に向かっていくことを周りの人や一般車両に知らせるためサイレンと赤色灯を使用して現場へ向かっています。救急車のサイレン使用、緊急走行にご理解とご協力をお願いします。

水分・塩分をこまめに補給しましょう!!

9月に入っても暑さが続きます。喉が渇く前に水分を補給し、対策をしましょう。



判断に迷った時は

救急車を呼んだ方がいいのか、自分で病院には行けるがどこの病院を受診すればいいのか迷う時があります。

そんな時には、救急の相談窓口や当番病院があります。

徳島こども電話相談 TEL # 8000
(# 8000が利用できない時 088-621-2365)

徳島救急医療電話相談 TEL # 7119
(# 7119が利用できない時 088-622-6530)

神山消防署 TEL 088-676-1199

町からのお知らせ

税務保険課

TEL 676-1115

近年、所有者が分からないまま放置された土地や建物が増加し、社会問題となっていますが、その多くは相続登記や住所・名前の変更登記がされないことで発生しています。こうした土地や建物の解消のため、令和6年4月1日から、相続登記が義務化されました。また、令和8年4月1日から住所・名前の変更登記も義務化されます。

なお、正当な理由がないのにこれらの登記をしない場合には、過料が科される可能性があります。詳しくは、二次元コード又は次のお問い合わせ先までご相談ください。

【お問い合わせ】

◎徳島地方法務局

登記部門

TEL:088-622-4171 (代)



相続登記及び住所・名前の変更登記の義務化について

◎徳島県司法書士会

司法書士総合相談センター

TEL:088-657-7191

(相談予約専用)

ホームページアドレス

https://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00343.html



住民課

TEL 676-1113



あなたの素敵な出逢いと幸せな結婚を応援します!



マリッサ
とくしま

アイの花、咲かせましょ!

徳島県から委託を受けている「マリッサとくしま(とくしまマリッジサポートセンター)」では、マッチング(お見合い)、イベント、セミナー、相談会など、素敵なお相手探しのサポートをしています。

【お問い合わせ】

マリッサとくしま

TEL: 088-656-1002

e-mail:

msc@marissa-tokushima.com

ホームページは

こちらからどうぞ▶▶▶



この宝くじの収益金は市町村の明るく
住みよいまちづくりに使われます。

(公財)徳島県市町村振興協会

1枚300円

9月19日(金)

発売!!

ハローウィンジャンボくじ

職業訓練を受講してみませんか!?

職業訓練受講説明会

求職者支援訓練・公共職業訓練と職業訓練受講給付金について説明を行います。(予約不要)

場所 徳島公共職業安定所

(ハローワーク徳島) 3階大会議室

(徳島市出来島本町1丁目5番地)

開催時間 10:00~11:30

職業訓練受講説明会開催日

令和7年9月17日(水)

令和7年10月1日(水)

令和7年10月15日(水)

令和7年11月5日(水)

令和7年11月19日(水)

お問い合わせ

徳島公共職業安定所 職業相談第4部門

訓練担当

TEL:088-622-6374

住民課

TEL 676-1113

知ってほしい!ワンヘルス!

ー徳島県はワンヘルスを推進していますー



ワンヘルスとは?

動物から人へ感染する「動物由来感染症」は、病原体を持つ野生動物などの生息域が、森林破壊や気候変動などにより人の生活圏と重なってきたため、人に感染する機

動物の健康が私たちの健康につながります

会が増えています。「人の健康」を守るためには、「動物の健康」も「環境の健全性」も大切であり、この3つを相互的に配慮していく考え方が「ワンヘルス」です。

何をすればいいの?

「ペットを適正に飼う」「感染症を防ぐために手洗いやうがいをする」「草むらに入るときは、長ズボン着用や虫除けをする」「気候変動対策として省エネなどに努める」なども、ワンヘルスのための取り組みです。一人ひとりのご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

徳島県生活環境部
安全衛生課
TEL 088-621-2229



犬・猫の避妊・去勢手術の助成受付がはじまります



■助成対象 (すべて該当の場合)

- ・飼育者は神山町に住所を有し、町税などの滞納がないこと
- ・犬については、神山町で登録し、本年度の狂犬病予防注射を実施していること

■助成額

1頭につき、5,000円

■申込方法

郵便往復はがきにより、徳島県獣医師会(〒770-8007 徳島市新浜本町二丁目3番6号)までお申込みください。

■記載事項

飼育者の住所、氏名、電話番号、犬・猫の別、名前、年齢、性別、毛色。犬については、犬の登録番号もしくはマイクロチップ番号、および狂犬病予防注射済票番号をそれぞれ記入してください。また、返信はがきの宛名欄に住所、氏名を記入してください。

■申込期間

令和7年10月1日(水)
～10月31日(金)まで(必着)

■その他

- ・必ず手術を受けさせる前にお申込みください。手術後の申込みはお受けできません。
- ・助成が受けられる頭数に限りがあるため、申込み多数の場合は抽選となります。ご了承ください。

徳島県後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

ジェネリック医薬品による自己負担額軽減のお知らせを発送します

ジェネリック医薬品とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に、同じ有効成分を使ってつくり、新薬と同等の効果、効能を厚生労働省から承認されている医薬品です。

徳島県後期高齢者医療広域連合では、現在処方されている新薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、自己負担額がどれくらい軽減できるのか、その一例をお知らせする通知を令和7年9月下旬に送付します。

通知の対象者は、本年5月に医療機関で処方された新薬を、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に自己負担額が大きく軽減される方です。

なお、すべてのお薬にジェネリック医薬品があるとは限りませんの

で、利用を希望される場合は、医師や薬剤師にご相談ください。



お問い合わせ

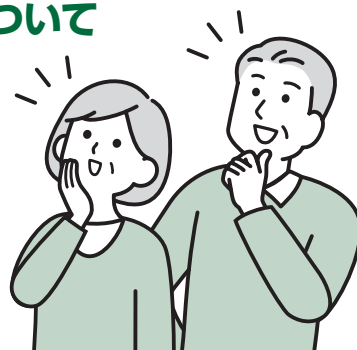
徳島県後期高齢者医療
広域連合事務局事業課
TEL 088-677-3666

町からのお知らせ

国民年金 だより

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。支給要件に該当しない場合は支給されません。



対象となる方

老齢基礎年金を受給している方

次の要件をすべて満たしている必要があります

- ✓65歳以上である
- ✓世帯員全員の市町村民税が非課税である
- ✓前年の年金収入額とその他所得額の合計が約90万円以下である

障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

次の要件を満たしている必要があります

- ✓前年の所得額が約479万円以下である



請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金をお受け取りいただける方

お受け取りの対象となる方には、日本年金機構から9月初旬頃から、請求に関するお知らせを送付しています。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入し提出してください。

令和8年1月5日までに請求手続きが完了しますと、令和7年10月分からさかのぼって受け取ることができます。

②これから年金を受給しはじめる方

年金の請求手続きと併せて、役場住民課または広野支所もしくは年金事務所でも請求手続きをすることができます。

請求手続きは
お早めに！

日本年金機構や厚生労働省を装った 不審な電話や案内にご注意ください

電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

年金生活者支援給付金に関する
お問い合わせ先

「給付金専用ダイヤル」ナビダイヤル

TEL 0570-05-4092

※相談対象者の基礎年金番号がわかる
ものをご用意ください

ホームページもご覧ください。

年金給付金

検索



お問い合わせ 徳島北年金事務所 TEL 088-655-0200
住民課年金担当 TEL 676-1113

令和7年度 長寿 番付

令和7年9月1日現在(敬称略)

西 方				東 方				
赤 木 利太郎	男	103	広 野	横 綱	岡 山 クニエ	女	103	下分
佐々木 光 子	女	102	下 分		森 明	男	102	下分
尾 道 つサエ	女	101	広 野		森 本 ツネ子	女	101	上分
林 りキノ	女	101	広 野		竹 添 幸 子	女	100	広野
住 友 ミチコ	女	100	上 分		辻 シゲコ	女	100	神領
龍 畑 やす美	女	100	神 領		伊 勢 ユタカ	女	100	下分
木 元 富 江	女	99	下 分		山 口 コギク	女	99	広野
森 岡 康 之	男	99	下 分		宇 原 光 子	女	99	阿川
矢 武 國 枝	女	99	広 野		永 正 トミエ	女	99	広野
村 本 章 一	男	98	阿 川	大 関	河 野 艶 子	女	98	鬼籠野
大 磯 ミナリ	女	98	広 野		小 西 弘	男	98	上分
森 本 敏 恵	女	98	下 分		林 長 一	男	98	上分
大 栗 淑 葉	女	98	神 領		森 本 富士子	女	98	阿川
永 正 利 子	女	98	広 野		河 野 キク子	女	98	鬼籠野
桂 政 子	女	98	左 右 内					
松 島 功	女	97	下 分		荒 井 ト メ	女	97	阿川
河 野 久 子	女	97	鬼 籠 野		久 保 モミエ	女	97	上分
赤 根 イワエ	女	97	神 領		高 橋 ツヤコ	女	97	広野
三 辻 都枝子	女	97	左 右 内		西 野 タネ子	女	97	下分
西 千代美	女	97	神 領	小 結	佐々木 昭 一	男	97	鬼籠野
清水 アサカ	女	97	神 領		多 田 クニ子	女	97	阿川
後藤田 文 子	女	97	阿 川		上 野 露 子	女	97	神領
中 尾 文 子	女	97	左 右 内					
貞 政 席 雄	男	96	阿 川		表 昭 三	男	96	神領
奥 浦 信 子	女	96	広 野		坂 西 満 子	女	96	神領
栗 原 静 子	女	96	阿 川		古 庫 住 子	女	96	神領
森 下 ヤエ子	女	96	下 分		森 城 鐵 夫	男	96	広野
鎌 田 茂 子	女	96	神 領		矢 武 サツキ	女	96	広野
水 上 百合子	女	96	神 領		下 川 利 子	女	96	神領
八 木 アサ子	女	96	神 領	前 頭	上 野 カズ子	女	96	神領
門 田 喜代子	女	96	上 分		堺 榮 子	女	96	広野
高 橋 タカ子	女	96	神 領		六 車 美代子	女	96	下分
南 上 ミヨ子	女	96	下 分		河 野 貞 子	女	96	広野

米寿おめでとうございます

本年度の米寿該当者は昭和11年10月1日～昭和12年9月30日までに生まれた方です。
(順不同・敬称略)

上分地区	下分地区		左右内地区	神領地区		鬼籠野地区	阿川地区	広野地区	
西 森 愛 子	赤 川 ハル子	岡 田 洋 子	岡 久 子	鷲 谷 恵美子	小 川 貴 子	河 野 正	河 内 わか子	市 原 正 巳	一 宮 滋 子
中 垣 菊 江	新 居 弘 子	川 野 キヌエ		森 下 喜 子		河 野 トシ子	多 田 良 一	佐 賀 武	行 部 サエ子
中 野 統 夫	西 岡 好 子	林 孝 亮		寺 奥 忠 義		大 窪 藤 子	相 原 登紀子	樫 原 秀 子	井 上 政 子
大 西 祥 子	山 口 恵美子	飯 原 トクエ		大 上 清 介			山 口 治 雄	高 橋 秋 子	栗 本 キミ子
宮 脇 種 子	畠 中 純 治	中 村 知 子		岡 圭 亮			阿 部 米 子	矢 武 島 市	栗 本 吉 一
谷 本 冊 子	丸 田 富 子	松 本 成 功		山 本 茂 子			西 岡 幸 代	坂 東 恵 三	阿 部 久 子
福 岡 晃 子	榎 本 光 子	岡 田 兼 子		東 省 三			竹 内 アキコ	新 居 トヨ子	高 橋 一 民
	栗飯原 育 子	榎 脇 善 子		白 桃 正 枝				細 井 康 弘	阿 部 英 雄
	岡 田 祐 二			前 治 良				松 村 治 美	森 文 子
7名	17名		1名	10名		3名	7名	18名	



「総務危機管理課」と「まちづくり戦略課」が 令和7年度から新たにスタートしました。

神山町では、町民のみなさまにとってより安心・便利で持続可能な町政を実現するため、これまでの「総務課」を再編し、令和7年度から「総務危機管理課」と「まちづくり戦略課」の2つの課を新たに設置しました。それぞれの課が専門性を高めた体制で、まちの課題に迅速かつ柔軟に対応していきます。

各課の設置について

令和7年1月に南海トラフ巨大地震の30年以内の発生確率が「80%程度」に引き上がり、また巨大台風・線状降水帯などによる豪雨災害のリスクも近年高まっています。こうした災害から町民の命と暮らしを守るためには、災害発生直後の「初動体制」の強化が極めて重要です。

神山町でも、**防災・危機管理に特化した専門組織の設置が急務と判断し、「総務危機管理課」を設置しました。**この課では、日常の行政運営を支える業務とともに、緊急時の対応体制の整備、地域防災力の向上、避難体制の構築などを重点的に進めていきます。

神山町では、「まちを将来世代につなぐプロジェクト」をはじめとする地方創生の取り組みや、人口減少社会に対応するまちづくりを積極的に進めています。また、国が推進する行政のデジタル化や住民サービスのオンライン化も加速していく必要があります。

こうしたまちの未来を支える重要施策を、**戦略的かつ一体的に推進できる体制づくりが求められていることから、「まちづくり戦略課」を新設しました。**この課では、政策の立案や調整、予算の編成と財政管理、IT・情報施策の推進などを総合的に担い、自由な発想と財政的な裏付けを持って、事業を着実かつスピーディーに進めていきます。

各課が担う業務

総務危機管理課

日々の行政の基盤づくりに加え、災害や緊急事態にも強い体制づくりを担います。

行政係 条例・規則の整備、公文書の管理、町長秘書など

人事係 職員の採用・異動、給与管理、研修・人材育成など

管財係 町の財産(庁舎・車両・備品など)の管理、契約業務など

危機管理係 地震・台風・豪雨などの災害対策、防災訓練、地域防災計画の策定など

まちづくり戦略課

地方創生係 まちを将来世代につなぐプロジェクトの促進、景観計画の事務、地域の魅力創出など

企画調整係 まちの基本方針や個別施策の推進、まちづくり団体の助成

財政係 予算の編成、執行管理、決算、町の財政計画など

情報政策係 行政のデジタル化、ITシステムの運用・管理、広報かみやまの制作など

**今後とも、町民のみなさまにとって暮らしの安心を支え、
未来につなぐまちづくりに取り組んでまいります。**

遊ぶ

楽しむ

つながる

神山イベントカレンダー2025

これから各地区で行われるイベントの予定です。最新情報は各WEBページを参照してください。
(開催日時内容など変更になる場合があります。)



第42回 神山温泉すだちマラソン

11/16(日)

会場／神山町民グラウンド
受付／8:00～9:00 開会式／9:00～
スタート／
ペアの部・スポーツ少年団の部(1.7km) 9:30～
一般の部(3km) 9:55～
一般の部(10km) 10:30～

すくすく子育て in 神山

9/19(金) 10:30～11:30

会場／鮎喰川コモン

飲み物、足りているかな
-水分の取り方を知ろう-



10/17(金) 10:30～11:30

会場／鮎喰川コモン

おいしい補食 楽しいおやつ
-健やかな歯のために-



あなたを守る法的サポート

～今知っておきたい成年後見制度～

10/9(木)

講演会

14:00～15:00

個別相談会

15:00～16:30

会場／神山町役場2階 スグチ会議室

講師／NPO法人とくしま絆ネット

尾上一喜(弁護士)・太田龍一(司法書士)



高齢者生活支援サポーター養成講座

11/17(日) 10:00～14:35

会場／神山町高齢者生産活動センター

住所／神山町神領字本上角93-1

参加費無料！誰でもご参加いただけます。

事前予約は11/14(金)までに神山町地域包括支援センター
(088-676-1185)に連絡をお願いします。

タブレット講習会

～水曜日に会いましょう～

2025年度 第3回

タブレットでコミュニケーション

タブレット操作に慣れていない方も
気軽にどうぞ参加ください。

9/24(水) 神中体育館(大会議室)・10/1(水) 下分公民館

10/8(水) 上分公民館・10/15(水) 広野小旧校舎(ほんのひろば)

10/22(水) 阿川公民館・10/29(水) 鬼籠野公民館

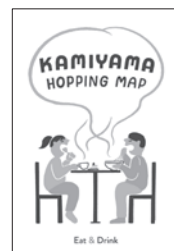
開催時間／午前の部10:00～12:00 午後の部13:30～15:30



神山町商工会青年部 作成

神山ホッピングマップ

町内のお食事処はこちらを参考にお楽しみください。マップは商工会や道の駅「温泉の里神山」のほか各店舗にもあります。



ウェブサイト「in Kamiyama」にも
イベント情報を掲載しています。
◀こちらからご確認いただけます。



編

集

後

記

神山町が町制70周年を迎えたということで、広報かみやまの歴史も遡ってみました。創刊号が昭和30年に発行されていたので、合併当初から発行されていることが分かりました。まちとともに70年間の歴史を歩んできた広報かみやま。これからも町民のみなさんに愛される広報かみやまをお届けしていけるように努めていきたいと思います。(田中)



花と笑顔が広がる 場所

好き



高橋 秀子 さん
 [鬼籠野]



鬼籠野にあるスマイルガーデンの景色です。昨年の5月にスタートしてから、地域みんなで花植えや草刈りなどを行っています。写真は7月に撮影したのですが、大きなひまわりが咲いています。見た人が「きれいだね」などと声をかけてくれて、喜んでくれるのが一番嬉しいです、やりがいにもなっています。季節に合わせて花の植え替えも行っていますので、ぜひみなさん見に来てください。

施設に笑顔を運ぶ 夏の風物詩

好き



山口 幸子 さん



神山町デイサービスセンター「神山町養護老人ホーム寿泉園」に勤めて15年になります。毎年お盆の時期になると桜花連のみなさんが踊りに来てくれます。施設での行事もコロナ前と比べると減ってしまいましたが、みなさん年に1回の桜花連の迫力のある踊りを見れることを楽しみにしています。

広報かみやまの感想をお聞かせください

広報かみやま編集委員会では、町民のみなさんをはじめ、読んでいただいた方からの声をお聞きたく、感想を書き込めるWEBフォームを用意しました。この記事がおもしろかったとか、こんなことを取り上げてほしいなど、どんなことでもお聞かせください。
<https://forms.gle/XHWPpwNVXD7gkq888>



タブレット、スマホからは、こちら▲のQRコードをご利用ください。

